

生徒指導だより

第5号

令和7年4月14日発行
市川市立大洲中学校
生活指導担当

給食開始

生徒指導だよりは日刊ではないのですが、上級生にも知ってもらいたい話題があったので、早くも第5号の発行となります。

先週の木曜日から全学年で給食が始まりました。1年生にとっては入学式翌日に給食のスタートです。年度の初めの1年生は給食の準備に時間がかかります。(今までやってきたやり方がたぶん違う)別々の学校から来た人たちでやるので、それは仕方がないことです。給食の準備は15分以内が目安なのですが、最初は20分かかるクラスもあります。今年の1年生はどうなのかなとチャイムがなってから7,8分後に様子を覗きに行ってみたら、すでに準備が終わろうかというクラスがあり、他の3クラスもほとんど変わらないペースで進められていました。1クラスだけ早く準備が終わるのは見たことがあります。学年全体がここまでできるのを見るのは初めてかもしれません。でも、まだ一日だけなので「たまたま」かもしれません。2日目はどうだろうと思っていたら、良い意味で同じ結果でした。そこから上級生の配膳を見に行ったところ、準備真っ只中。もちろん準備のスピードが速いことだけがすべてではありません。速いことそのものよりも、みんなが共通の意識を持ってものごとを進めることができているのが素晴らしいですね。

上級生のみなさん、1年生の準備、「すごい」ですよ。

登下校時の安全確保について

新年度になってから、みなさんの登校の様子を見ているのですが、校門周辺について少し気になることがありました。一つ目は、道の真ん中を歩いている人がいることです。校門の前の通りはみなさんの登校時間この時は車が入らないことになっていますが、車道であることに変わりはありません。3列以上横に広がってしまうと車道にはみ出してしまいます。みなさんが登下校中に歩くのは安全な道ばかりではありません。二つ目は、校門に入るために道路を横断する時、後ろの安全を確認しない人がいることです。車が来ることは無いはずですが、自転車は通ります。自転車に乗っているほとんどの人は前に注意を払っていますが、スマホを手に取っていたり、イヤホンをしていたり、周りに注意を払わない人が走っている時があります。安全確保のために、渡る時には後方の安全を確認する習慣をつけましょう。

大洲中学校の心得について

「大洲中の心得」については、「入学のしおり」や「保護者会資料」を通して連絡をしているので確認済みの人が多いと思いますが、表現に紛らわしい部分があったため、受け取り方を間違えてしまったり、迷ってしまう人がいるという話を聞きました。直接質問に来てくれた人もいます。そこで次回の「生徒指導だより」では、そのような「これは・・・」という点について、Q&A形式で説明をします。集団生活をスムーズに送るためのルールへの理解を深める参考にしてください。